

令和6年度「耳の日」記念のつどい講演会開催要領

1 趣旨

3月3日の「耳の日」にちなみ、聴覚障害及び聴覚障害者に対する理解を深め、福祉の推進を図ることを目的に、啓発事業として「耳の日」記念のつどい講演会を開催するものです。

2 日時

令和7年3月2日（日） 13時00分～16時00分

3 会場

埼玉県県民健康センター 2階 大ホール

（当日の講演を録画・編集し日耳鼻埼玉県地方部会・埼玉県耳鼻咽喉科医会のYouTubeチャンネルにて公開予定）

4 参加者

一般県民

例年、難聴児・者及び保護者、難聴児施設・教育機関関係者、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会埼玉県地方部会会員・埼玉県耳鼻咽喉科医会会員等医師、その他関係機関の職員・教員、一般県民の方が参加している。

5 参加費

無料

6 主催

埼玉県

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会埼玉県地方部会・埼玉県耳鼻咽喉科医会

7 後援

埼玉県医師会、埼玉県社会福祉協議会、埼玉県言語聴覚士会、埼玉県教育委員会、さいたま市

8 内容

12:30	開場
13:00	(1) 開会
13:00	(2) 県障害者福祉推進課長 挨拶 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会埼玉県地方部会長 挨拶
	(3) 講演
13:00～13:35 (35分)	「『きこえ』のしくみ 難聴はどのようにしておこる？」 (講師) 埼玉医科大学総合医療センター 耳鼻咽喉科 田中 是 医師
13:35～14:10 (35分)	「『きこえ』をとりもどす 難聴の治療と認知症との関係」 (講師) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科 穂吉 亮平 医師
	(4) 体験発表
14:10～14:20 (10分)	「補聴器の装用～『きこえ』ると世界が変わる～」 (発表者) 補聴器装用している一般の方
14:20～14:30 (10分)	「高度難聴に対する人工内耳の装用～生活に色がでてきた～」 (発表者) 人工内耳装用している一般の方
	(5) 行政説明
14:30～14:50 (20分)	「難聴対策に関する国の取組状況(仮)」 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 鈴木 偲歩 主査
14:50～15:00 (10分)	質疑応答
	(6) 埼玉県耳鼻咽喉科医会長 挨拶
	(7) 無料相談会等
15:00～16:00 (60分)	① きこえの無料相談会 (認定補聴器技能者、耳鼻咽喉科補聴器相談医が相談を受ける) 定員30名(先着順 12:30から会場で受付開始)
15:00～16:00 (60分)	② 補聴器等の装用体験
16:00	(8) 閉会

9 情報保障

行事の内容	情報保障の内容
(1) 開会 (2) 挨拶 (3) 講演 (4) 体験発表 (5) 行政説明 (6) 挨拶	●手話通訳 ●要約筆記（パソコン要約筆記をスクリーンに投影） ●ヒアリンググループ
(7) 無料相談会 ①きこえの無料相談会	●ノートテイク